

令和7年度6月号

らいぶらいーにゅーす



しりつひがしみやししょうがっこうとしょかん
さいたま市立東宮下小学校図書館

梅雨に入りました。雨で外に出られない日は、学校図書館で静かに本を読んでみませんか。
図書委員会のスタンプラリーも開催中です。たくさんの本を読んで本の世界を楽しんでください。



6月は 読書月間 です。



雨の日キャンペーン 開催中！

6月3日（火）から始まった、図書委員会の「スタンプラリー」は進んでいますか？
（＊雨の日の貸出で「しおり」がもらえます。）

《本をたくさん読もう！スタンプラリー》



学校図書館の本を借りて、スタンプラリーに参加しよう。

スタンプ4個目（こども100選の本）で「しおり」、6個目で「おかわり券」がもらえます。

《みんなであじさいの花をたくさんさかせよう！》

スタンプラリーの3冊目のマスにスタンプをおしてもらえたら、あじさいの折り紙がもらえます。
学年と名前を書いて、レインボーフロアの台紙に貼りましょう。

学校図書館支援センターから借りた学級文庫の本を読んでも、
あじさいの折り紙がもらえます。

《図書委員による読み聞かせ》

6月25日（水）8時15分～25分に、各教室へ図書委員が
絵本の読み聞かせに行きます。お楽しみに！



《1学期の貸出について》



◆読書月間（2冊貸出します。）

◆返却期間

◆夏休み前の特別貸出（3冊貸出します。）

6月3日（火）～27日（金）

7月1日（火）～4日（金）

7月8日（火）～11日（金）



6月10日はプール開きでした。水あそびが楽しい季節になりましたね。
プールや水のレジャーのシーズンに読んでおきたい本を紹介しします。

『およぐ』 なかのひろたか／さく 福音館書店(785)【ランド】

プールでおよぐのはちょっとこわいなあ、と思っている人におすすめの本です。からだがうくしくみや、いきつぎのれんしゅうの方法などがわかりやすく書かれています。



『はじめての着衣泳教室』 岩崎恭子／著 誠文堂新光社(369)【城】

この本では、プールや海、川などでの活動や台風などの災害時にも役立つ着衣泳(背浮き)とライフジャケットの正しい着用で命を守る方法を紹介しています。正しい知識できちんと準備をして、水辺での遊びを楽しみましょう。



6月は「本の城」と「本のワンダーランド」で水や雨などをテーマにした展示を行っています。その中からおすすめの本を紹介しします。

『パンダのポンポン 青空バーベキュー』 野中 柊／作 理論社(913)*【城】

雨が三日も降り続いています。空を見上げてパンダのポンポンはつぶやきます。「これが雨じゃなくて、アメだったらどんなにいいだろうな。」(「雨ふりキャンディー」より)。短いお話が3つ入っている短編集です。



『ワニがうたえば雨がふる』 岡田喜久子／作 あかね書房(913)【城】

お父さんと二人暮らしのカナは、お父さんが出張で家にいない8月いっぱい、用心棒と一緒に過ごすことになりました。ところが、お父さんが人材派遣会社に頼んできてもらった用心棒はなんと、雨の向こう側からやってきたというワニだったのです!



川の水が人々にもたらすめぐみは大きなものですが、時として洪水をおこし被害をもたらします。暴れる川を治め、橋をかけたり田畑が潤うようにすることは、昔から人々が苦労してきたことでした。

『だいくとおにろく』 松居直／再話 赤羽末吉／画 福音館書店(E)【ランド】

むかし、あるところに、とてもながれの はやい おおきな かわがあった。あんまりながれが はやいので、なんど はしを かけても たちまち ながされてしまう。こまった むらびとは だかい だいくに たのんで はしを かけてもらうことにした。



『中村哲物語』 松島恵利子／著 汐文社(289)【城】



パキスタンとアフガニスタンで医師として活動しながら、井戸を掘り、用水路を作って、10年の歳月をかけて65万人分の食料が作れる農地を人々に届けた中村哲医師の伝記。

『見沼の竜』 宮田正治／文 吉本 崇／絵 幹書房(388)【城】

見沼たんぼの開拓と竜神伝説の物語。郷土のお話です。



【城】→「本の城」にあります。【ランド】→「本のワンダーランド」にあります。

*は続きのお話があります。